



文化賞

画家

大槻 洋子さん



本市在住の同氏は、画家として八尾の自然や歴史、四季の移り変わりなどを描き、多数の作品の創作に取り組まれています。作品は、八尾の自然の美しさや素晴らしさを鮮やかな色彩で表現していることが特徴で、見る人の心を惹きつけます。

同氏は、絵画を通じた市民交流や地域活性化にも力を注いでおられます。長年にわたり高安コミセンで絵画の講師を務め、豊かな経験と卓越した指導力で市民に絵画の魅力を伝えられています。また、八尾の高安里山の歴史文化とその自然の深みと生活を題材に多くの作品を発表する高安悠画会を主宰されており、アリオ八尾や文化

会館、生涯学習センターなど市内各所で展覧会を開催し、高い芸術性を追求されています。高安悠画会の作品には、難波と大和を結ぶ十三街道の風景や、河内の名所、史跡、神社など本市の歴史資産を描いたものも多く、郷土の歴史文化や自然に関する絵画の創作を通じて、町おこしや情報発信、地域文化の発展や地域コミュニティの推進に寄与しています。

これらの永きにわたる同氏の活躍は、八尾の自然や歴史の素晴らしさを多くの人に広め、また文化芸術の裾野を広げるなど、本市の文化振興に果たす功績は誠に顕著で、市民にとって大いに誇ることができるものです。